

小学校 中学年 特別の教科 道徳 社会科	お金の上手な使い方 (2025.10)
---	-----------------------------------

1. 本時の位置付け

本時は、小学校学習指導要領(平成29年告示)及び同解説【特別の教科 道徳編、社会編】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開①	①お金の使い方を考えよう 特別の教科 道徳 A 主として自分自身に関すること 3 節度、節制 〔第3学年及び第4学年〕 自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。こと。 <解説> (2) 指導の要点 ■ 第3学年及び第4学年 この段階においては、自分でできることは自分で行うこと、身の回りの安全に気を付けて行動すること、他の人から言われるのではなく、自分自身で考えて度を過ごすことなく、節度のある生活のよさを考えることができるよう、生活における自立を重視した指導を進めることが大切である。 指導に当たっては、適宜、自分でできることを考えさせるようにすることが求められる。
展開②	②お金の流れを知ろう 社会科〔第3学年〕 (2)ア (ア)生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解すること。 (イ)販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解すること。 イ (ア)仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。 (イ)消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。 (3)ア (ア)消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災や事故などの防止に努めていることを理解すること。

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類 1 家計管理」、「分類 2 生活設計」、「分類 3 金融取引の基本としての素養」、「分類 4 金融分野共通」、「分類 6 ローン・クレジット」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・ 物を買うときは、「欲しい」「必要」など買いたい理由を考え、自分の持っているお金で買えるものを選んで買うことや、おこづかい帳などを用いて買い物を振り返ることが大切であることを理解する。
- ・ お金は人のために働くことで得られる限りある大切なものであり、お金はいろいろなところをめぐることを理解する。

3. 評価のポイント

- ・ 物を買うときは、「欲しい」「必要」など買いたい理由を考え、自分の持っているお金で買えるものを選んで買うことや、おこづかい帳などを用いて買い物を取り返すことが大切であることを理解している。
- ・ お金は人のために働くことで得られる限りある大切なものであり、お金はいろいろなところをめぐることを理解している。

4. 本時の流れ ※「学習活動」及び「指導上の留意点」の＃は、標準講義資料のスライド番号を示している。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は児童の活動)	指導上の留意点
導入 5分	○お金の使用状況を把握する	●おこづかいの有無を挙手で確認する。 ○教師の問いに挙手で答える。 ●最近、買い物に行きましたか？ ○誰と、どこに、何を買いに行ったのかを考え、発表する。 ●本時は、お金の使い方とお金の流れについて学習することを説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて：お金の上手な使い方を考えよう。</div>	・児童の実態を把握するための活動である。挙手などで確認してもよいし、事前にアンケートで調査してもよい。 ・買い物経験については、「誰と」「どこに」「何を」という視点で児童に問い、詳しく発言できるようにする。挙手発言ではなく、自由に発言させて、数人を取り上げてもよい。
展開① 25分	①お金の使い方を考えよう	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(問)日本のお金は何種類あるでしょう？(＃4)</div> ○知っているお金の種類を発表する。 ●日本のお金の種類について説明する。(＃5) ●お金には現金以外にも様々な支払い方法があることを説明する。(＃6) ●校外学習に出かけます。おこづかい 1000 円で何を買うか、計画を立ててみましょう。必ず買って欲しいものがあります。勉強のために必要な鉛筆と消しゴムです。この2つは必ず買います。買物をしたら、おこづかい帳に記録をしましょう。(＃7) ○ワークシートのおこづかい帳を使用して、1000 円以内の買い物計画を立てる。 ●導入で聞いた買い物経験とつなげ、なぜ買ったのかを問う。 ●発表のポイントを説明し、もう一度おこづかい帳を見直すように指示を出す。(＃8) ●みなさんは何を買いますか？買うものを発表しましょう。 ○買い物をしたときのことを想起し、買った物とその理由を発表する。 ●お金を使うときは、買いたいものを「欲しいもの」と「必要なもの」に分けて考え、「必要なもの」を先に買うことが大切であることを説明する。(＃9) ●買う前に計画を立てることも大切だが、買った後、おこづかい帳にお金の記録をすることが重要であることを説明する。(＃10～11)	・スライドを見せる前に問いかけ、簡単に意見を聞く。挙手発言ではなく、自由に発言させてもよい。 ・買ったものとその理由を「欲しいもの」「必要なもの」の2つの視点で整理し、板書に位置付ける。 ・＃9で示されている「欲しいもの」「必要なもの」の区分けは例示であり、状況に応じて変わることを説明してもよい。 ・校外学習などの学校行事とつなげて考えることで、より実感を伴った活動となる。学校の実態に合わせて活動名を変更するとよい。 ・時間があれば、＃7に示されている商品やお金を印刷してカードにし、買い物体験のような授業展開にしてもよい。 ・活動中は机間巡視をして、「なぜ○○を選んだのですか」と問い、購入した理由を明確にできるようにする。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は児童の活動)	指導上の留意点
展開② 10分	②お金の流れを知ろう	<p>(問)大人はどうやってお金をもらっていますか？(#13)</p> <p>○お家の人の様子を想起し、どのようにお金をもらっているか考えて、発表する。</p> <p>●大人は仕事をしてお金をもらっており、その仕事は人のためであることなど仕事や働くことの意義に触れながら説明する。</p> <p>●消防署や警察署は、どんな仕事をしていますか？</p> <p>○社会科で学習したことを想起し、発表する。</p> <p>●物を買うときにはお金を払うけれど、警察官や消防隊員に助けてもらった時は、お金を払いますか？誰がお金を払っているのでしょうか？(#14)</p> <p>○教師の問いに対して考え、発表する。</p> <p>●警察官や消防隊員には、税金からお金が支払われていることや税金は様々なことに使われていることを説明する。(#15)</p> <p>●クイズの説明をして、何番が正解かを問う。(#16)</p> <p>○正解だと思う番号に手を挙げる。</p> <p>●答えを発表し、解説をする。また、ものの値段はいろいろな理由で変わることを説明する。(#17～18)</p> <p>●クイズの説明をして、何番が正解かを問う。(#19)</p> <p>○正解だと思う番号に手を挙げる。</p> <p>●答えを発表し、解説をする。(#20)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドを見せる前に問いかけ、考えるようにする。 ・働くことの意義に触れるとともに、お家の人が一生懸命働いて得たお金で私たちはいろいろな物を買いたい、豊かな生活ができることについても触れるとよい。 ・3年生社会科の地域にみられる産業や販売の仕事の学習とつなげるとよい。 ・3年生社会科の地域の安全を守る働きの学習とつなげ、どのような仕事をしているか想起させる。
まとめ 5分	○本時の学習をまとめる	<p>●本時の学習で大切なことをまとめる。</p> <p>●今日の授業で分かったことやこれからの生活で生かしたいことをワークシートにまとめましょう。</p> <p>○分かったこと・思ったこと・考えたこと・気をつけたいことなどをワークシートにまとめ、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習の大切なポイントを見直し確認し、板書に位置付ける。(#38 の上から4つが本時のまとめで使用できる。)

5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート

お金の上手な使い方

年 組 番 名前

めあて：お金の上手な使い方を考えよう。

1. お金の使い方を考えよう

(1) 日本のお金は何しゅるいあるでしょう？

しへい → かみでできたお金



10000円 5000円 2000円 1000円

かへい → きんぞくでできたお金



500円 100円 50円 10円 5円 1円

(2) 買い物をしてみよう！

お金を使う時は、買いたいものを ほしいもの と ひつようなもの に分けて考える。

<1000円 で何をかうか考えてみよう！>

ほしいものは青で○、ひつようなものは赤で○をつけてみよう。



¥200



¥100



¥200



¥200



¥100



¥300



¥400



¥500



¥500




¥5000

<買うものがきまったら、おこづかいちょうをつけてみよう！>

日付	ことがら	買った りゆう	入ったお金	出たお金	のこりのお金
	おこづかい		1000円		
	えんぴつ	ペンきょうにひつよう		200円	800円
	けしごむ	ペンきょうにひつよう		100円	700円
	ジュース	のどがかわいたときにのみたい		200円	500円
	ポテトチップス	おやつでたべたい		200円	300円
	チョコレート	おながすいたときにたべたい		300円	0円
	合計		1000円	1000円	0円

2. お金のながれをしよう

人のやくにたつこと



人がよろこぶこと

↓

お金もらえる

3. まとめ

今日のじゅぎょうで大切に思ったことや分かったこと、これからの生活で生かしたいことをまとめよう。

(省略)

6. 参考資料

・知るぽると

お金のしつけ

<https://www.shiruporuto.jp/public/family/training/>

キッズページ

<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/category/kids/>

・国税庁

税の学習コーナー

<https://www.nta.go.jp/taxes/kids/index.htm>

・財務省

財務省キッズコーナー

<https://www.mof.go.jp/kids/2018/>

お金の上手な使い方

年 組 番

名前

めあて:

1. お金の使い方を考えよう

(1) 日本のお金は何しゅるいあるでしょう？

⇒かみでできたお金



⇒きんぞくでできたお金



(出所) 日本銀行「現在発行されている銀行券・貨幣」

財務省「二千円日本銀行券の主な様式等について」「通常貨幣一覧」をもとに作成

(2) 買い物をしてみよう！

お金を使う時は、買いたいものを と に分けて考える。

<1000 円で何を買うか考えてみよう！>

ほしいものは青で○、ひつようなものは赤で○をつけてみよう。



¥200



¥100



¥200



¥200



¥100



¥300



¥400



¥500



¥500



¥5000

<買うものがきまったら、おこづかいちょうをつけてみよう！>

日付	ことがら	買った りゆう	入ったお金	出たお金	のこりのお金
	おこづかい		1000円		
合計			1000 円		

2. お金のながれをしよう



3. まとめ

今日のじゅぎょうで大切だと思ったことや分かったこと、これからの生活で生かしたいことをまとめよう。